

# 新型肺炎コロナウイルス感染拡大防止に関する講演会



【三嶋 廣繁】

## 『新型コロナウイルスの感染対策』

- ◆三嶋 廣繁（愛知医科大学病院感染症科教授、日本感染症学会理事長）  
岐阜大学医学科・同大学院医学研究科卒業。  
専門は、感染症学、臨床微生物学。  
感染症の専門家として、「診断」「治療」を主目的とする『感染症学』と医療施設内での発症の「予防」を主目的とする『感染制御学』の双方の見地から院内外の感染症治療及び感染予防に取り組んでいる。  
いずれの医療領域でも起こりうる感染症に対して「ゼロにすることはできないが、できる限り少なくする努力を惜しまない」と日々の診療及び診療支援活動を展開。科学に基づいたアプローチ、情報の公開、地域医療との連帯と貢献を通して、よりよい安心・安全な医療の提供を目指している。テレビ「真相報道バンキシャ!」「パイング」等出演。  
著書『もう迷わない！抗菌薬Navi』他。



【大谷 義夫】

## 『感染症対策最前線！』

- ◆大谷 義夫（池袋大谷クリニック院長）  
東京都出身。群馬大学医学部卒業。  
2009年、池袋大谷クリニック開院。  
日本呼吸器学会専門医・指導医、日本アレルギー学会専門医・指導医、日本内科学会総合内科専門医。  
日本一の呼吸器患者数を誇るクリニックの院長として知られている。  
テレビ「名医のTHE太鼓判!」「スッキリ」「羽鳥慎一のモーニングショー」等出演。  
著書『長引くセキはカゼではない』『長生きしたければのどを鍛えなさい』等多数。



【久住 英二】

## 『私たちにできる新型コロナウイルス対策』

- ◆久住 英二（ナビタスクリニック院長）  
新潟県出身。新潟大学医学部卒業。  
血液内科（白血病・悪性リンパ腫など「血液のがん」）や貧血の専門家。  
2008年、平日21時まで診療する「ナビタスクリニック立川」を開設。ワクチン問題にも造詣が深く、日本での導入が海外より20年も遅れたヒブワクチンなどを個人輸入して提供。  
現在、医療法人社団鉄医会理事長。日本内科学会認定内科医、日本血液学会認定血液専門医。  
子宮頸がん予防ワクチン問題でも積極的に情報発信している。  
テレビ「中居正広のニュースな会」等出演。  
日常生活における予防、対策法等が解り易いと好評を得ている。  
著書『血液型でわかるかかりやすい病気と対策』他